

建築工事に係る実施設計及び監理業務の発注方法について

(1) 検討課題

建築工事に係る実施設計業務と監理業務を一括で入札に付すことが出来ないか。

(2) 検討結果

ア 監理業務費用の積算方法が平成 22 年度予算執行分から変更となるので、これに併せて設計、監理一括発注を試行的に実施する。

イ 試行の結果を検討し、対象拡大の検討を行う。

ウ 対象業務は伊那市業者選定委員会で選定する。

(3) 試行上の課題

ア 発注時に監理業務期間を設定することが難しい。

※工事監理業務費の積算方法の変更（新築の場合）

平成 21 年度まで 実施設計業務が完了した段階で、建物用途及び工事費を基に監理費用の積算を行う。

平成 22 年度以降 建物用途及び床面積を基にした算出となる。

予 定 価 格 (消費税込み)	円
入札書比較価格 (消費税抜き)	円
最低制限価格 (消費税抜き)	円

入 札 経 過 書

工事(業務)名 平成21年度

工事(業務)場所 伊那市

上記工事(業務)に係る入札の経過は、下記のとおりです。

平成22年 月 日

契約課長

記

契約方法	一般競争入札
開札日時	平成 年 月 日

(単位：円)

順 位	入 札 者 名	入札価格	備 考

上記金額に100分の5に相当する額を加算した金額が法律上の入札価格である。

落札決定価格 (A+B)		円	落 札 者 氏 名	落札の通知
内 訳	入札書記載金額 (A)	円		口 頭 文 書
	5/100(消費税)相当額 (B)	円		
入札立会人	者	職 員	所 属	氏 名